



第17回レーザーダ国際会議 (17th ILRC)
(17th International Laser Radar Conference)

日時：1994年7月25日(月)～7月29日(金)
場所：仙台国際センター(仙台市青葉区青葉山)
主催：レーザーダ研究会、米国気象学会 ICLAS
分科会
内容：ライダーの応用(大気、衛星搭載、陸地、海洋、火山、汚染、国際観測、他)
ライダーの基礎(手法、データ解析、大気光学、分光)
レーザーリモートセンシング(ライダー技術、レーザー検出器、測距、補償、光学系、イメージング)

問合せ先：〒910 福井市文京3-9-1
福井大学工学部電気電子工学科
17th ILRC 実行委員長 小林喬郎
Tel：0776-23-0500 (EX. 2705)
Fax：043-253-0272

本依頼状およびプログラムについての問合せ先：
〒263 千葉市稲毛区弥生町1-33
千葉大学映像隔測研究センター
竹内延夫
Tel：043-251-1111 (EX. 2897)
Fax：043-253-0272

編集後記：4月期の異動も一段落し、やっと落ちついてきたところです。筆者もこの3年で2度目の異動をしましたが、幸か不幸かすべて同じ建物内の異動であったため、“天気”編集委員の解任は免れ、今回が2回目の編集後記の当番です。編集委員も毎年異動等で少しずつ入れ替わり、筆者が参加してからすでに2/3以上の委員が交替しました。編集会議に参加する顔ぶれは変わっても、会議の熱気は相変わらずで、2時間があっと云う間に過ぎてしまいます。

さて、1991年1月号から始まった“カラーページ”も、会員の皆様の御協力のおかげでなんと3年目に入りました。投稿して頂いた様々な写真を拝見する度に、編集者冥利を味わっています。

さてさて、本号が読者のお手元に届くころは、関東

地方は梅雨の真っ盛りでしょうか。でももうすぐ海や山で大活躍できる季節がやってきます。行楽の計画はもう立てられましたか？しかし、天気予報である程度大気の状態は予想できても、珍しい現象には何時遭遇するか分かりません。ですから、「出かける時には、カメラを忘れずに！」を合い言葉に、いざという時は、心のシャッターだけではなく、実際に記録に撮りましょう。また、「暑い夏は嫌いだ」という読者の皆さん、涼しい(クーラーがあれば)部屋の中で机の整理などいかがでしょうか。きっとみんなに見せたいような素晴らしい写真が眠っているに違いありません。

なにはともあれ、皆様からの投稿を心よりお待ちしております。上げます。

(宮本 仁美)